

大阪産業大学 後援会 (保護者会) だより

2017年10月発行
(平成29年度第1号・通巻100号)

POSU

第100
記念号

OSAKA SANGYO
UNIVERSITY
大阪産業大学後援会 刊行物

Parents ↔ Osaka Sangyo University



動画
配信中

「魅力ある学園を目指して」

後援会の皆様方におかれましては益々のご健勝のこととお慶び申し上げます。
また、日頃より後援会活動にご理解・ご協力を頂きまして誠にありがとうございます。
衷心より厚くお礼を申し上げます。

私は、昨年2月に前任の土肥理事長の後を受けて理事会のご推輦を受け理事長に就任し、その残任期間を終えた本年6月1日に引き続き理事長職を拝命いたしました。この一年半、学校法人のガバナンスの改革、内部統制の充実、財務の健全化など学園の基盤整備に注力して参りました。道半ばではありますが、健全な学園運営の手ごたえを感じることができるところまで来ていると考えております。今後とも手を緩めることなく諸課題に取り組んで参りたいと考えております。一方、教学面においては、学長執行部を中心として、大学の質保証システム・自己点検機能の強化、教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）、学位授与の方針（ディプロマポリシー）の改善・見直しなど不断の営みである教学体制の強化に加え、個々の学生のニーズに応じた学習支援、各学部学科における初年次教育の充実、アクティブ・ラーニングの推進など建学の精神に即した教育・研究活動の充実に努めているところであります。加えてキャリアセンターの活動の強化など就職支援の更なる強化を図っております。今後ともこのような教育・就職活動への大学教職員の取り組みを学校法人としては最大限のサポートをしていく所存であります。

さて、本学は来年度建学90年という節目の年を迎えます。この機会にさらに社会・地域から信頼され、学生・保護者の方に選んでもらえるような魅力ある学園を目指して、10年後の100周年を見据えた長期ビジョンを新たに策定し、学園のあらまほしき将来像を明確化し、関係者全員で共有し、その実現に向けて具体的な中期計画を策定し着実な実行を期したいと考えております。また、今年一年をかけて大学のキャンパス全体の整備計画を見直し、具体的に、実行可能なプランに落とし込み、平成30年以降逐次実行に移していきたいと考えております。

今後とも大阪産業大学は、学生の思い、保護者の思い、教職員の思いが実を結び、社会有用な人材を送り出すという大学の社会的責任を果たすべく努めて参ります。後援会の皆様におかれましても一層のご支援・ご協力をお願いいたしまして挨拶といたします。



学校法人

大阪産業大学 理事長

吉岡 征四郎

P↔OSU



P↔OSUは「Parents↔Osaka Sangyo University」として「後援会だより」100号を記念し発行する、保護者と大阪産業大学をつなぐコミュニティ誌です。

CONTENTS

- 01 **「魅力ある学園を目指して」** 学校法人大阪産業大学理事長 吉岡征四郎
- 03 第100号記念座談会
「大阪産業大学で学ぶということ」 学長×後援会会長×学生代表
- 07 **特集1**
「ソーラーカープロジェクト」ドリームクラス6連覇達成!
「新エネルギービークルプロジェクト」6回目クラス優勝!
- 10 **高等教育センターより**
プロジェクト共有とは?
- 11 **後援会より**
平成29年度事業計画、新入生保護者教育懇談会
第43回定期総会
平成29年度地区教育懇談会
参加者に聞きました「地区教育懇談会」の感想
- 17 **キャリアセンターより**
保護者ができる就職サポート
保護者に知っていただきたい「現代的就活」の傾向
親子でチェック! 就職活動
- 21 **特集2**
大学祭「第51回阪駒祭」レポート
大学祭「第52回阪駒祭」11/4(土)・11/5(日)開催!
- 25 **学生生活課より**
CLUB&CIRCLE Topics!
在学生の兄弟姉妹の入学検定料免除について
学内奨学金のご案内
教育ローンのご案内
- 27 **教務課より**
ご存知ですか?成績表の見方
- 29 **お知らせ**
学校法人90周年記念事業「募金のお願い」
保護者ポータルサイトを始めます
編集後記



第100号記念座談会

大阪産業大学で学ぶとどうなる?

保護者にとって、大学の方向性や学生の成長は気になる部分です。今回は、特別企画として、学長、後援会会長、学生の方々には大阪産業大学の学びや今後への期待について語っていただきました。

後援会の支援は、 学生活動の大きな助け

市原 ● 本日は、学長をはじめ学生団体の代表の方々にお集まりいただきました。学生の方々には、後援会の存在をご存じでしょうか。

上林 ● 私たち文化会本部の各クラブの予算面でご支援をいただいております。非常に助かっています。

田中 ● 体育会本部も同じです。とても感謝しています。大学祭の運営においても、とてもお世話になっています。

澤崎 ● 私たち学生自治会をはじめ、各団体はみなお世話になっています。ただ、クラブや団体に所属していない学生は、ご支援を知らないかもしれません。

平松 ● 私は自宅に届く『後援会だより』を読み、後援会の活動内容も存じています。

中村 ● 本学は2015年に創立50周年を迎えました



が、後援会の方には、大学創立時より支援をいただいておりますことを感謝します。

「知・徳・体」を伸ばし 「生きる力」を身につける

市原 ● ありがとうございます。私たち後援会は、学生のみならず日々、頑張る姿を見たい。大学での自主的な活動を通して自分の力を培ってもらいたい。そういう思いから支援をしています。学生のみならず、普段どういった勉強をしているのでしょうか。

田中 ● 私は、経済学部で金融市場の実際やビジネスに関する知識を学んでいます。

平松 ● 私も経済学部ですが、法律やITスキルなど幅広く学びました。ゼミでは、専門知識の勉強や学生同士のディベートを通じ、財

澤崎 ● 私も経済学部です。経済を学ぶうちに時



文化会本部 本部長
上林 竜平 さん
工学部 都市創造工学科4年
大阪市立天王寺商業高等学校出身
(現・大阪ビジネスフロンティア)

体育会本部 本部長
田中 玲央 さん
経済学部 経済学科4年
徳島県立徳島科学技術
高等学校出身

大阪産業大学 学長
中村 康範 氏

後援会 会長
市原 徳泰

大学祭実行委員会 会長
酒井 百合香 さん
スポーツ健康学部
スポーツ健康学科3年
私立常翔学園高等学校出身
/大阪府

学生自治会 会長
澤崎 巧二 さん
経済学部 国際経済学科4年
京都市立伏見工業高等学校
出身

赤十字ボランティア 団長
平松 祐樹 さん
経済学部 国際経済学科3年
和歌山県立粉河高等学校
出身



「後援会だより」 ～100号記念～

大阪産業大学創立以来、後援会の皆様より本大学の教育研究活動にご理解とご協力を頂き、国内外に約10万人の卒業生を産業界に送り出す総合大学に成長してきました。教育大学としての原点に立ち戻り「学生 First」を常に念頭に置き、学生そして教職員一同が「好き」を育み「誇り」を持つ大学へ成長するための教育をめざしています。大学の大きな目標の一つは「学生の生きる力を育む」と言うことです。この「生きる力」の意味するところは、単に仕事が出来ると言うことだけではなく、在学中、卒業後も含めた長い人生にわたって充実して生きることが出来る力と言うことです。

そのためには、自分で問題を考え、自分で調べ、他者と協働しながら問題を解決して行くことが出来る能力を付けることが必要です。大学の教育は大きく変わろうとしています。今までの知識を主体とした教育に加え、学生一人一人が大学、教職員、学友たちと関わる仕組みを作りたいと考えます。そして、大阪産業大学を「好き」になることをタグラインとして掲げ、学生達と共に「Active Learning×広報」を加速したいと考えます。「学生 First」を基本とし、学生の安全意識を高める取り組み、東キャンパスの建物等を現基準に沿った安全対策を行う。正課・正課外活動以外でも大学で過ごす時間を増やすために学内の福利厚生を充実することを目指します。

学長、3人の副学長たちをはじめ教職員と学生が共に同じ目的を持って協働することにより、学生の帰属意識を高めることができると考えます。学びに対する姿勢、意識、知的好奇心、社会に対する関心等の基盤となる能力を育てる志と気魄を学生と共に持つことで、大学全体が一丸となり協働することが出来ると考えます。「誇りを持つ大学」に成長することをめざし、教育、研究、学びに専念できる環境をつくるためにも後援会の会員の皆様方のご理解とご協力頂けますようお願い申し上げます。

動画
配信中



大阪産業大学 学長

中村 康範

酒井 ●

私はスポーツや健康について学んでいます。フィールドワークとして近隣地域でバレーボール教室を行った際には、人との触れ合いや生涯学習としてのスポーツの素



上林 ●

私は、土木建築について学んでいます。専門知識の習得だけでなく、コンクリート製作など体験的に学べるのが楽しいです。

中村 ●

晴らしさを知りました。本学では、「生きる力」を付けることをめざしています。これは「知・徳・体」をバランスよく身につけることです。「体」は心身の健康で、「知」は専門の知識と技能と豊かな学力です。この「知」を養うためには、まず主体性をもっているいろいろな人と協働する態度を身につけること。そのなかで、人としての「徳」も磨かれていきます。さらに、専門の知識と技能の活用によって、自分の直面する課題を発見し、解決する力を身につける。各学部学科では、こうした表現力、思考力、判断力を育むためにフィールドワーク等のアクティブ・ラーニングも取り入れています。保護者の一人として、「生きる力」を育んでいただいてることに感謝しています。大学では、勉強や友人との交友、アルバイト、所属団体での活動など自分たちの責任のもとで考え、判断する経験ができます。それが学長の仰る「生きる力」につながると思います。また、豊かな心の醸成にも期待しています。人を助けたいことがない人は、人に助けられてもらえませんか。

中村 ●

災害の際には、多くの人々がボランティア活動に駆けつけますがそれはなぜか。絆の意味とは。そういうことをこの4年間で考えてもらえると、親としてはうれしいものです。「情けは人のためならず」という言葉がありますが、近年の世論調査では正しく理解されている方が減ってきています。「人には無償の情けをかけましょう」ということです。人の心を思いやると自分も満たされる。そうした気付きが大切だと考えています。



学業プラスαの 学びと成長を期待したい

市原 ● 保護者は、学業プラスαの学びや成長のために授業料を払っていると考えていただきたいと思います(笑)。私自身、大学時代にはサークルや学生自治会、大学祭実行委員会と様々な経験をしましたが、当時の体験と仲間は一生の財産です。今の学生の方々にも、大学の4年間にできない学びを経験してほしいと願っています。

酒井 ● はい。私も実行委員会を通じて、多くの仲間ができました。大学祭に協賛していただく企業の方々の折衝など、貴重な経験ができています。感じています。

平松 ● 私たちの団体では、学内献血や地域見守りなど様々な活動していますが、地域の子どもと触



れ合うなかで、人の役に立つことの喜びを実感しました。

上林 ● 文化会本部では、学年もクラブも違う多くの人々と接しますし、運営会議での討論を通じていろんな価値観を学びました。

田中 ● 私は、部活で先輩や後輩との付き合い方、振る舞い方を学びました。また以前は人前で話すことが苦手でしたが、本部長の仕事を通じて克服できたと思います。

澤崎 ● 自分はリーダータイプではないと考えていましたが、自治会長を2期務めるなかで変わることもできました。苦勞も多いですが、得た経験は大きいです。

中村 ● 本学の建学の精神である「偉大なる平凡人たれ」には、周囲の人々や社会の役に立つ意識を涵養する、という思いが込められています。その「徳」の育成に課外活動の果たす役割は大きいと思います。仲間や様々な人々と協働するなかで、この大学を好きになってほしい、誇りを持ってほしいと期待しています。

「オール大産大」で協力し より価値の高い大学へ

市原 ● 皆さん頑張っておられるようですが、もう少し自分たちの枠を超えても良いのでは。例えば大学祭の開会式で、校友会から各学生団体への援助金の贈呈式が行われますが、代表以外の学生は居らず、寂しさを感じました。校友会の皆さんは、ご自分のお孫さんや身内の方にはなく、後輩の皆さんに活躍して頂きたいと援助されていると思います。その思いに対して、感謝の気持ちを伝える方法は無いかと考えてもらいたい。例えば、贈呈

式に自団体の学生メンバーの参加を呼びかけるとか。

また例年、開会式や閉会式、各教室の催しでは、参加者動員に苦戦しているようですが、例えば各団体が下級生を中心に参加を呼びかけ、互いに祭りを盛り上げる「絆」があっても良いのではないのでしょうか。

私の学生時代の話ですが、献血ブースが協力者に苦戦しているのを見た先輩が、「ジュースを飲みに行こうや」と私たち下級生を献血車に連れて行ったのです。献血後にジュースがいただけただので(笑)。手法は強引ですが、先輩の行動は献血ボランティアの手助けするためだったのです。もちろん、今は時代も環境も違います。ただ、歴代大学祭実行委員会の悩みを、団体の協力で助けることはできないものではないでしょうか。

各団体の横のつながりを強め、お互いを応援して助け合う。そうして、大学生活全体を盛り上げて欲しいと思います。

たしかに、今まで団体同士のつながりは弱い部分があったと感じます。ご指摘のおかげで、団体の協力関係について話し合いをしやすくなったと思います。

酒井 ● 自分たちから他団体に協力を仰ぐ努力もして



ご挨拶

平成29年度後援会会長を務めさせて頂いております、市原と申します。

さて子供たちは、就学・資格取得・クラブ活動・アルバイト・就職活動など、多様な日々を過ごしています。親元を離れた下宿生は、一人生活にも奮闘している事でしょう。大学生は、自ら進むべき道を探し、切り開かなければ前には進みません。その中で自分を磨き、卒業して社会人になる過程では、越えなければならない山が幾つもある事でしょう。

また、保護者の皆様は、高校生までとは大きく違う環境に身を置き子供たちを心配されていると思います。相反して、学校との連絡も密ではありませんし、「大学生になってまで保護者が関わる必要があるのか?」というご意見もあると思います。

そこで後援会では、大学と家庭とを結び、保護者の皆様がいざという時にお子様の支えとなれるよう、『保護者懇談会』など様々な情報提供の機会を設けています。それらのツールを上手に活用して情報を集め、寄り添いながら子供たちを見守り支援して頂ければ幸いです。

最後になりましたが、保護者の皆様には、後援会活動への理解を深めて頂き、各種行事への積極的な参加をお願いするとともに、子供たちが充実した学生生活を送り、価値ある未来を切り開けますよう、一緒に応援していきましょう!

動画
配信中



大阪産業大学 後援会 会長

市原 徳泰

平松 ●

いきたいです。私たちも参加者動員の課題はありますし、他団体と協力関係は高めていきたいです。

田中 ●

学生自治会など、普段からお世話になっている団体への恩返しをしたいと思います。

澤崎 ●

一般の学生も呼び込んで、大学祭などのイベントはもちろん、普段から交流を深めたいですね。

中村 ●

その思いを全学生に広げてほしいですね。誇りの持てる大学になるためには、教職員や学生全員が、まず大学を好きになつてもらいたい。そのために現在、「学び」キャンパスライフの質的向上、「大



市原 ●

学ブランド確立「グローバル視点の養成」「地域に必要とされる大学」を目標とした中・長期ビジョンの実現に取り組んでいます。

中村 ●

仰るように、大学のブランドを高めていくためには、学生、保護者、教職員、卒業生の「オール大産大」で取り組む必要があります。今後も、みなさんのご協力をお願いいたします。



特集1

「ソーラーカープロジェクト」ドリームクラス6連覇達成!
 「新エネルギービークルプロジェクト」6回目クラス優勝!



が一丸となって頑張ることができた結果がカタチになって、本当に嬉しかったです!応援して下さった皆様に心より感謝を伝えたいです!」と語られました。

また、チーム監督の藤田久和(工学部講師)さんは、「今年は裏面電極をさらに厚くして送電損失をなくし、メーカーには高出力化を図っていただいた」と勝因を語りました。



DREAM クラス 決勝結果

順位	No.	チーム名	車名	Laps	Best
1	12	OSU 大阪産業大学	OSU model S'	66	4'28.909
2	17	静岡ソーラーカークラブ	FALCON	60	4'39.629
3	13	PROJECT MONO	MONO-S	55	4'50.935
4	14	アステカ・レーシングチーム	TABRADI-R	53	4'56.363
5	11	5JTEKT SOLAR CAR TEAM	Tekton 262s	52	5'09.125
6	15	サレジオ高専ソーラーカープロジェクト	salesio	50	5'15.013

1995年から2016年までのレースリザルト		
年度	競技名称	順位
1995年	FIA Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿	総合2位
	World Solar Challenge オーストラリア	総合8位
1996年	World Solar Car Rally 秋田	総合2位
	FIA Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿	総合5位
1997年	World Solar Car Rally 秋田	総合2位
	FIA Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿	総合2位
1998年	World Solar Car Rally 秋田	総合1位
	FIA Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿	総合1位
1999年	World Solar Challenge オーストラリア	総合10位
	World Solar Car Rally 秋田	総合1位
2000年	FIA Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿	総合1位
	World Solar Car Championship Malaysia	総合2位
2001年	World Solar Car Rally 秋田	総合1位
	FIA Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿	総合6位
2002年	FIA Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿	総合1位
	FIA Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿	総合3位
2003年	FIA Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿	総合2位
	World Solar Car Rally 秋田	総合1位
2004年	Phaethon 2004 サーキットレース ギリシャ	総合2位
	Phaethon 2004 ラリー ギリシャ	総合2位
2005年	FIA Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿	総合3位
	New Silk-Road Modern Camel 中国	走破
2006年	FIA Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿	総合2位
	World Solar Challenge オーストラリア	エキシビジョン走行
2007年	FIA Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿	総合6位
	FIA Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿	総合1位
2009年	Global Green Challenge/World Solar Challenge オーストラリア	クラス優勝
	FIA Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿	総合1位
2010年	FIA Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿	総合1位
	FIA ソーラーカーレース鈴鹿	総合2位
2011年	FIA ソーラーカーレース鈴鹿	総合1位
	FIA ソーラーカーレース鈴鹿<2連覇>	総合1位
2012年	FIA ソーラーカーレース鈴鹿	総合1位
	FIA ソーラーカーレース鈴鹿<3連覇>	総合1位
2013年	FIA ソーラーカーレース鈴鹿	総合1位
	FIA ソーラーカーレース鈴鹿<4連覇>	総合1位
2014年	FIA ソーラーカーレース鈴鹿	総合1位
	FIA ソーラーカーレース鈴鹿<5連覇>	クラス優勝
2015年	FIA ソーラーカーレース鈴鹿	総合1位
	FIA ソーラーカーレース鈴鹿	総合1位
2016年	FIA ソーラーカーレース鈴鹿	総合1位
	FIA ソーラーカーレース鈴鹿	クラス優勝

Solar Car Race鈴鹿
公式ホームページ

ソーラーカーレース
鈴鹿2017 公式ムービー

Ene-1GP 鈴鹿
公式ホームページ

2017Ene-1GP SUZUKA
公式ムービー



動画
配信中

ソーラーカー
プロジェクト
ドリームクラス



動画
配信中

6連覇達成!

本学プロジェクト共育で活動を続けるソーラーカープロジェクトは、三重県鈴鹿市の鈴鹿サーキットで開催された「FIA Electric & New Energy Championship ソーラーカーレース鈴鹿2017 (国際格式)」に出場し、ドリームクラス6連覇となるクラス優勝(カテゴリー1 最高位・総合2位)を果たしました!

ソーラーカープロジェクトは、世界一のソーラーパネルモジュールメーカー「トリナ・ソーラー」様の協力により、今年度も本学向けに新たに製作されたソーラーパネルモジュールを搭載してレースに臨みました。

8月5日(土)の決勝レースは、台風の影響もあって

か不安定な天候の中、開催されました。第1ドライバーは本学OGの三浦愛さん(機械工学科2012年卒、現:株式会社エクセディ、F3ドライバー)が務め、終始安定した走行で3時間半をドライブ。第2ドライバーで兄の三浦純さんに交代後も本学チームはノットラブルで走行を続け、エントリー49台中、クラス1位(総合2位)でチェッカーを受けました。

今回のソーラーカーレースでチーム代表を務めた村上雅享さん(入試課 兼 プロジェクト共育支援担当)は、「昨年より本学のソーラーカーも旧型にカテゴライズされることになり、バッテリー搭載量が他のクラスより少なくなる影響から、エネルギー的に厳しいレース展開が続きましたが、チームメンバー



新エネルギー ビークルプロジェクト 6度目の クラス 優勝

8月6日(日)に開催された「2017 Ene-1GP SUZUKA」には、ソーラーカープロジェクトに続き、新エネルギービークルプロジェクトより3台の車が出場しました。

KV-40は充電式エボルタ単3電池で鈴鹿サーキットのフルコースを3回走行。その合計タイムで順位が決められます。KV-1クラスに参加した車両は自己のもつベストタイムを更新し続け、大学・高専・専門学校部門において6回目となるクラス優勝に輝きました!

当チームは、昨年11月の栃木県芳賀郡茂木町のツインリンクもてぎで開催された「Ene-1GP MOTEGI2016 KV-40チャレンジ」に車両重量無制限のKV-1クラス、車両重量35kg以上のKV-2クラス、2輪車型のKV-BIKEの3台で出場し、KV-1クラス優勝、KV-2総合2位、クラス優勝を果たしています。

KV-1クラスの学生代表を務めた交通機械工学科 3回生の筒井雄太さんは、「今年もチームメンバーの努力が実って、良い結果を残すことができ本当に嬉しかったです。ただ課題も少しあったので、次年度に向けて早速改良を始めたいと思います!」と語り、Ene-1GPでチーム代表の須藤隆さん(全学教育機構)も、「今回の成果は、全て学生の頑張りによるものです!彼らを本当に褒めてやりたいです!また頑張りますので、応援してください!」と笑顔で語られました。

KV-1bクラス総合結果

1	大阪産業新エネルギービークルPJα	22'26.004
2	鈴鹿高専U-カープロジェクトA	25'28.445
3	滋賀職業機能開発短期大学校	28'00.519



(前列左から)お話を伺った石田一真さん(三田松聖高校出身)、上松優輝さん(堺市立堺高校出身)。(後列左から)筒井雄太さん(大阪府立堺工科高校出身)、西田純也さん(大阪府立堺東高校出身)、上田和史さん(奈良県立高円高校出身)。



『Ene-1グランプリ』の頂点へ!
新エネルギービークルプロジェクトの挑戦
 2017年7月某日、夏季休暇に入ったキャンパス内。『新エネルギービークルプロジェクト』のメンバーたちが、8月の決戦へ向けた最終調整に取り組んでいました。



今回お話を伺ったのは約30名のメンバーのうち筒井雄太さん、石田一真さん、西田純也さん、上松優輝さん、上田和史さんの5名。みんな工学部交通機械工学科3年生で、年1回の国際レース「ALTERNATIVE ENERGIES CUP ソーラーカーレース」に参加する「ソーラーカープロジェクト」も兼任しています。

『新エネルギービークルプロジェクト』の始まりは、パナソニック株式会社との共同プロジェクト。2008年からは、同社の単三乾電池40本で走行するエコカーの制作とレース参戦を行っています。その活動を通じて、社会で活躍できる専門的な知識や技能、チームワークの養成を目的としています。

参戦レースは、毎年8月に開催される「Ene-1グランプリSUZUKA」11月の「Ene-1グランプリMOTEGI」2回。これまで参加した4度のレースすべてで表彰台が上がってきました。

本プロジェクトは、週1回、放課後に活動しており、レース前には遅くまで作業が続くことも。ドライバーの石田さんと上松さんは、「夏の鈴鹿はとにかく暑くて大変です」。「高校が普通科だったので、最初は専門知識が足りなくて大変でした」「上田さんと、それぞれに苦労と努力を重ねながらレースに臨みます。その原動力は、「レースで勝つ真実です」と全員の見解が一致しました。

迎えた8月6日の「Ene-1グランプリSUZUKA」では、見事に優勝を果たした学生たち。「レースが終わると完全に気が抜けます」と筒井さん。すでに11月の「Ene-1グランプリMOTEGI」へのチャレンジに向けて、新たな闘志を燃やしています。

プロジェクト共育とは？

社会人基礎力を培う、学生主体のプロジェクト

大阪産業大学では、2007年より「OSUプロジェクト共育」を全学的に導入しています。プロジェクト共育は、学生主体で取り組む様々なテーマに、自ら積極的に参加することで、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」といった社会人基礎力を実際の経験を通して養える優れた教育プログラムです。



1 ソーラーカー

クリーンな太陽エネルギーで走るソーラーカーをつくる
太陽エネルギーを動力源とするソーラーカーの設計と開発を行い、自分たちで製作した車両の性能評価と環境啓発活動のため、国内外で開催されるレースやイベントに参加します。



3 学生フォーミュラ

フォーミュラカーを自ら開発し、「全日本学生フォーミュラ大会」に参戦
レーシングカーの設計・製作を行い「全日本学生フォーミュラ大会」(参加約80校)に参戦し、マシンの速に加え、デザイン、安全性、チーム力を競います。



5 ロボット

飛行ロボット、歩行ロボットを製作し、各種大会出場をめざす
「歩行班」は二足歩行ロボットの世界大会「ROBO-ONE」出場を、「飛行班」は、ラジコン飛行機/飛行船を製作し「全日本学生室内飛行ロボットコンテスト」の出場を行います。「レスキューロボット班」は災害時の人命救助や支援ロボットを開発します。



7 森・川・田んぼ

地域生態系を考え、行動したい学生、集まれ
自然環境の調査と活動を通して、人と自然のつながりを考え、環境保全に向けて活動中。地域の方と交流しながら、明日香や龍岡で米・果樹・野菜作りを楽しみ、生駒山系の森林や河川調査を通して地域の自然を探求しています。



9 エコ推進

緑あふれる美しいキャンパスづくりを推進しよう
緑化や清掃・美化活動を通じて、うるおいと活力あふれるキャンパスライフを実現しましょう！学外のフィールドでも他大学や行政・企業との交流の輪が広がります。



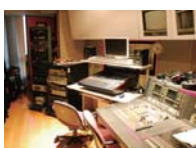
11 ドラゴンボート

ドラゴンボートの大会に出場し、混合チームで決勝進出をめざします
ドラゴンボート大会への出場を通じて、学生がチームスポーツの特性であるチームのために努力し協力するという姿勢と態度を味わうことにあります。



13 地元のEもん・Aとこづくり

地域資源を活用した地域ブランド創出に向けた環境デザインの実践
「自分の身近な環境＝「地元」で活躍できる人材を育成する」ことを大目標として、デザインのチカラで社会的問題を創造的に解決し、魅力的にしていこうプロジェクトです。



15 音楽プロデュース

音楽ビジネスをめざす学生、集まれ！
産大生の音楽活動の活性化と支援を目的にマルチメディアスタジオを利用し、本格レコーディングから盤面・ジャケット・チラシの制作を行います。



17 図書クラブ

学生の視点で、図書館の活性化をめざす
図書館の活性化と、活動を通じた参加者の「知の活性化」を目的としています。



2 旧車のレストアとイベント参加

1960年代初頭のジャガーをレストア(復元・再生)する
1960年前後のクラウン、ダットサン、パブリカ等の旧車達を甦らせて、一般道路を走らせようとするプロジェクトです。現在、1962年式のジャガーEタイプ・ロードスターのレストアを行っています。



4 鳥人間

自作の飛行機の設計・製作で、「鳥人間コンテスト」出場をめざす
「鳥人間コンテスト大会」の滑空機部門への出場をめざして自作の滑空機を設計・製作することを主な活動としています。その活動を通じて、飛行機の材料についての知識や、設計技術、加工技術などの専門技術も習得していきます。



6 3D CADで「ものづくり」

Eラーニングシステムも整備、3D CADの技術取得をめざす
産業界で広く使われている3次元CADソフト「CATIA(キャティア)」の操作技術を習得し自由な発想で「ものづくり」をしませんか！実社会で生きる技能・技術を後輩へ効果的に伝承することもめざします。



8 世界的に著名なものづくりの人たちと勉強しよう

トップクラスのものづくりやデザインを、さまざまなシーンで学ぶことができる
海外のトップクラスのものづくりの専門家を特別招聘教授として呼び、レクチャーやワークショップ、シンポジウムなどを開きます。



10 新エネルギービークル

世界に先がけて、環境にもやさしい新エネルギービークルを製作しよう
脱化石燃料・地球温暖化防止・新エネルギー利用など21世紀のモータリゼーション(車社会)の在り方を、社会に向けて発信します。



12 慢性疾患の患者さんをスポーツで支援する

慢性疾患の高齢な方をスポーツで元気にしよう
病院の協力を得て、心疾患の患者さんが安心してスポーツを楽しむコミュニティ「いきいきハートクラブ」を運営し、2014年より糖尿病患者さんへの心疾患予防を目的としたスポーツクラブ「はつらつハートクラブ」を開始します。



14 OSUエルダー

学生が学生を育てる！それがエルダーです
入学予定者への入学前教育プログラムや学内での様々なイベント企画などを通じて、学生自身が学生を育てることによって、教えられる側、教える側双方が共に育ちます。



16 市民・地域共同発電所

大産大・大東・生駒地域共同発電所キックオフ！
2003年に設置された「生駒フィールドワークセンター」の再活用として、センサーの増設や、発電容量の増加を行い、地域との連携の中で、大学初の市民・地域共同発電所を学生が中心となって行います。



18 oasis@OSU

大阪産業大学の国際交流グループです
日本人学生と留学生の交流機会を作り、大阪産業大学の国際交流を活性化していきます。

平成29年度事業計画

平成29年度は、後援会が発足して43年目になります。本年度も昨年度までの実績を基に、より充実・発展させるため、着実かつ真摯な努力を続けます。後援会の趣旨は「大学と家庭との連絡を密にし、学生の福利厚生に対する援助を行うと共に、大学の発展に寄与することであり、従来この趣旨に沿って諸施策を実施してきましたが、今年も引き続き大学の計画に沿って、より一層よい環境で学生生活を送るための援助をさせていただきます」と考え、次の通り事業計画を立てています。

1. 新入生保護者教育懇談会(4月)

入学式の終了後、大学内において新入生の保護者を対象に大学生活などについての懇談会を開催しています。今年度は4月1日に実施し、例年通り学科ごとに学科教員との懇談会を実施しました。

2. 就職懇談会(5月)

就職懇談会は、定期総会(5月13日)の午後、保護者向け就職講演会を開催しました。講演会終了後に4回生保護者対象の就職個別懇談会を実施しました。

3. 地区教育懇談会(7月)

全国14会場で地区教育懇談会を開催しました。キャリアセンター情報など全体会の後、修学・学生生活・就活など、担当教職員との個別相談を行いました。

4. 後援会だよりの発行(10月)

大学と保護者間の情報の流れを豊かにかつスムーズにするために、大学情報広報誌を年度内に1回発行します。今年度は通巻100号記念としてリニューアルします。

5. 学生の福利厚生に対する援助

- (1) 学生主催行事: 新入生交流合宿・大学祭に対する援助金の支出
- (2) 課外活動: クラブ・サークル等課外活動に対する援助
- (3) 奨学金: 後援会奨学金として、予算額1000万円を貸与
- (4) 寄贈・贈呈: 新入生にはバッグ・卒業生には卒業アルバムを記念品として贈呈

6. 学生の就職活動に対する援助

より一層の就職活動の支援充実を図るため、適職診断・SPI模擬テスト・各種就職対策講座など強力に支援します。

7. 支部活動の助成

北陸・東海・滋賀・京都・三重・奈良・岡山・西中国・四国8地区に支部が結成されて地域での活動を行っていますが、さらに本部～支部間の連携を強化していく方針です。

8. 海外留学・語学研修の援助

国際化社会に対応するための一環として、学生の海外留学や語学研修に援助を行います。

9. 後援会カレンダーの作成

保護者の皆様と学生が、大学生活に関する情報を共有を目的として、学年歴・学内イベントを記載したカレンダーを作成し、新年度4月に配布します。

10. 100円朝食キャンペーンの実施

平成28年度は、5月期間限定のキャンペーンでしたが、大変好評につき、今年度も引き続き朝食代の一部を後援会が負担し、実施します。

〈特記〉学校法人事業計画に基づき、「自然災害等発生時の毛布、非常食、飲料水、シュラフなどの備蓄」計画に対し、後援会からも補助を行っています。

新入生保護者教育懇談会

平成29年4月1日(土)入学式終了後実施されました新入生保護者教育懇談会は、12ブロックに分かれ、中央並びに、東部キャンパス内の講義室において、各学科の情報・事務系関係部署の修学や業務案内資料を配布し、教員紹介・教育内容・学生生活・就職状況の説明ののち、新入生保護者と学科担当教員との懇談会と施設等の見学が行われました。出席者は、国際学科65名、スポーツ健康学科99名、経営学科120名、

商学科85名、経済学部203名、情報システム学科67名、建築環境デザイン学科51名、環境理工学科52名、機械工学科53名、交通機械工学科85名、都市創造工学科50名、電子情報通信工学科58名、会員計988名で、各会場共に教育内容・学生生活状況などがうかがう機会が得られ、大変有意義なものとなりました。



第43回定期総会

平成29年度43回定期総会は所定総会議案を滞りなく終了し、平成29年度新役員による後援会発足43年目の活動が始まりました。
定期総会議案等について報告致します。

一、開催日時

平成29年5月13日(土)10時～12時

二、開催場所

大阪産業大学多目的ホール

三、出席者

後援会側
合志会長、浅見副会長、大石副会長、市原会計委員、有角会計委員、小猿会計監査、井田会計監査(以下常任委員)多賀、河村、田首、永田、山地、松田、服部、湊、大坪、宮脇、藤田(以下新任)塚田、有元、明田、中村、井上(以下支部長)松岡、金沢、安浦、齋藤、出席会員27名。
大学側
小川副学長、大槻副学長、高神副学長、水谷幹事長。

四、総会次第

(司会、大石副会長)

- 1、開会の辞 大石副会長
- 2、後援会常任委員および大学関係者の紹介
- 3、会長挨拶 合志会長
- 4、副学長挨拶 尾川副会長(工学部教授)
- 5、議事Ⅰ
 (1)平成28年度会務報告
 浅見副会長より議案書に基づき報告があった。
 (2)平成28年度会計収支報告
 市原会計委員より議案書に基づき報告があった。
 (3)平成28年度会計監査報告
 小猿会計監査より平成28年



- 度会計処理について監査の結果その経理処理は適正に処理されている旨報告があった。
- (4)平成28年度会計士調査報告
 玉山公認会計士より一般会計・奨学金基金等特別会計の収支決算報告書及び財産目録等の調査を実施した結果、特段報告すべき事項は発見されませんでした。この報告があった。以上の報告説明については、一括審議とされ、異議なく承認された。
- (5)会則改正(案)について
 第1章、第2条、目的について、合志会長より平成29年3月をもって短期大学の閉鎖にともない、短期大学の文言を削除したいとまずと提案し異議なく承認された。
- (6)平成29年度役員選出
 議長より会則第9条第2項に則り、総会で選出を説明し、選出は議長一任で承認され、新役員(四役含む33名の新役員は下記に掲載)異議なく承認された。
- 6、新役員紹介
 司会より、新役員選考の結果、市原会長以下四役8名、常任委員25名が選出されたと紹介された。一旦休憩に入る。(司會有角副会長)
- 7、新会長挨拶 市原会長
- 8、議事Ⅱ
 会則第13条第1項に則り、市原会長が議長になる。
 (1)平成29年度事業計画(案)
 永田常任委員より議案書に基づき説明があり、異議なく承認された。
 (2)平成29年度収支予算(案)
 井田会計委員より議案書に基づき説明があり、異議なく承認された。
- 9、幹事長挨拶
 水谷幹事長(工学部教授、学生部長)
- 10、閉会の辞
 有角副会長より総会が無事終了できたことについての謝意と市原副会長以下役員をはじめ会員の皆様方共々のご支援ご協力により、大阪産業大学ならびに同後援会が益々発展することを祈念する旨述べられ閉会した。
 同日午後から、保護者向け就職講演会を実施しました。その後大学4年生以上保護者対象の個別懇談会が各学科ごとに開催され、熱心に相談が行われました。

平成29年度常任委員・幹事選出

(後援会常任委員・幹事)

会長

市原 徳泰(商学科)

副会長

小猿 康裕(スポーツ健康学科)

有角 雪美(建築環境デザイン学科)

川合 正哉(交通機械工学科)

会計委員

井田 智子(交通機械工学科)

山地 佳澄(都市創造工学科)

河村 照美(国際経済学科)

永田 隆一(建築環境デザイン学科)

國木 幸恵(スポーツ健康学科)

多賀 真規子(情報システム学科)

曾我 忍文化(コミュニケーション学科)

田首 麻美(建築環境デザイン学科)

松田 浩子(電子情報通信工学科)

服部 香(スポーツ健康学科)

湊 利恵(経営学科)

森田 孝司(経営学科)

大坪 みゆき(経済学部)

宮脇 三徳(都市創造工学科)

藤田 仁美(交通機械工学科)

塚田 賢代(国際学科)

有元 美彩(スポーツ健康学科)

明田 哲治(経営学部)

中原 拓也(経済学部)

中村 浩江(建築環境デザイン学科)

井上 由佳(電子情報通信工学科)

北陸地区支部長

漆原 康夫(スポーツ健康学科)

東海地区支部長

松岡 晶代(経済学部)

滋賀地区支部長

井上 優美子(交通機械工学科)

京都地区支部長

金沢 真理(生活環境学科)

三重・奈良地区支部長

板戸 康子(機械工学科)

岡山地区支部長

森美枝(スポーツ健康学科)

西中国地区支部長

田中 修司(情報システム学科)

幹事長

水谷 夏樹
 学生部長
 工学部教授(都市創造工学科)

幹事

齋藤 雅子
 教務部長
 経営学部教授(経営学科)

リング ホーファ M
 国際学部教授(国際学科)

松田 光弘
 スポーツ健康学部准教授(スポーツ健康学科)

中西 基
 経営学部教授(経営学科)

福森 徹
 経営学部准教授(商学科)

勝田 政広
 経営学部教授(経済学科)

喜多見 洋
 経済学部教授(国際経済学科)

大垣 斉
 デザイン工学部准教授(情報システム学科)

中川 等
 デザイン工学部准教授(建築環境デザイン学科)

吉川 耕司
 デザイン工学部教授(環境理工学科)

杉山 幸三
 工学部講師(機械工学科)

藤田 久和
 工学部講師(交通機械工学科)

佐野 郁雄
 工学部准教授(都市創造工学科)

矢来 篤史
 工学部教授(電子情報通信工学科)

田村 誠
 全学教育機構教授(高等教育センター)

小東 要一
 事務部長

中角 雅行
 キャリアセンター部長

吉井 義郎
 学生部次長

小西 正彦
 教務部次長

中井 英一
 事務部庶務課長

北村 明彦
 事務部庶務課長補佐

後援会担当

平成29年度地区教育懇談会



実施状況報告

後援会の年間事業計画の中で最も重要な事業の一つであります「地区教育懇談会」は、大学側の全面的な協力を得て、今年度は7月1日から7月23日まで、の土日にて、東京、名古屋、北陸、近畿、中国、四国、九州地区において、全14会場で開催いたしました。各地区の教育懇談会では、会員と各学科の先生方および教務課や就職、海外留学などの担当職員との個別懇談会を実施しております。ご子女の出席状況並びに成績を基にお話しいただけます。例年、ご来場の方々から好評をいただいております。4年生による「就職活動体験発表」は、11会場で行いました。

是非、この貴重な機会により多くの方にご出席していただきますよう後援会役員一同心よりお願い申し上げます。

今年度の参加申込総数は617名で、実出席者数は768名でありました。各会場の進行状況は、全体会議では後援会代表、大学代表のご挨拶に続き、キャリアセンターの職員より平成29年度の就職状況についての概況説明がありました。

支部のある北陸、東海、滋賀、京都、三重・奈良、岡山、西中国、四国の各地区では、全体会および支部総会を

行い、続いて個別懇談会が実施されました。支部総会では、平成29年度の事業報告、決算報告に続き、

新役員による平成29年度事業計画



案・予算案等の審議が行われました。

個別懇談会では修学(成績等)、学生生活(課外活動・奨学金等)、就職(就職活動全般等)の相談が行われました。いずれの懇談コーナーでも保護者の方からの熱心な相談が続き、各学科の先生方、職員より丁寧な説明を受けていました。支部のある会場では、保護者と教職員を含む懇親会を実施しました。保護者と教職員が身近に接して懇親を深め、穏やかな雰囲気の中、会員相互の親睦も深まりました。

最後に、地区教育懇談会を実施するにあたり、教職員の皆様のご支援とご協力に深く感謝申し上げます。

平成29年度 地区教育懇談会実施表

地区	日時	会場
三重・奈良地区	7月1日(土)13:00~	ホテル日航奈良
山陰地区	7月1日(土)13:00~	米子ワシントンホテルプラザ
北陸地区	7月2日(日)13:00~	ANAクラウンプラザホテル金沢
兵庫地区	7月2日(日)13:00~	ANAクラウンプラザホテル神戸
四国地区	7月8日(土)11:00~	JRホテルクレメント高松
和歌山地区	7月8日(土)13:00~	ホテルグランヴィア和歌山
京都地区	7月9日(日)13:00~	メルパルク京都
九州地区	7月9日(日)13:00~	ホテルセントラーザ博多
岡山地区	7月15日(土)13:00~	アークホテル岡山
西中国地区	7月15日(土)13:00~	広島ガーデンホテル
滋賀地区	7月16日(日)13:00~	クサツエストピアホテル
東海地区	7月16日(日)13:00~	名鉄ニューグランドホテル
関東地区	7月16日(日)13:00~	GOOS 1F ガーデンシティ品川
大阪地区	7月23日(日)13:00~	シェラトン都ホテル大阪

Osaka



大阪地区

大和の間

大阪産業大学後援会
大阪地区教育懇談会
御席

シエラトン都ホテルで開催した大阪地区教育懇談会は、大学の地元ということもあり150組を超える方々が来場されました。

全体会は、後援会会長と学長の挨拶、就職状況の説明という内容で行われ、有角副会長が進行を担当しました。市原会長は、挨拶の後、大学の近況と後援会の活動として、今年度の学生支援の一環で『100円朝食キャンペーン』『就職懇談会』の開催、災害時の備蓄事業、本誌の発刊と動画情報の充実などを行っていることを報告されました。

中村学長は、「学生が誇りに持てる大学に」とのビジョンを提示。また「生きる力を身につける」を教育目標として、従来の講義型からアクティブ・ラーニング型の教育へ転換していることを説明されました。

キャリアセンター職員による就職状況の説明では平成28年度卒業者の就職決定率が発表されました。大学では、文部科学省基準の就職決定率で92.2%、全卒業者から大学院への進学者等を差し引いた就職決定率では79.4%となっています。

続く就職体験談では、経済学部経済学科と工学部交通機械工学科の学生2名が、就職活動での工夫や努力、親への思いなどを発表。自身の経験を後輩のために役立ててほしいと、熱意のこもったスピーチをしてくれました。

個別懇談会では、ご子女の修学状況や就職状況、大学の現在などについて熱心に質問する保護者の方々の姿が見られ、盛況のうちに会は幕を閉じました。



Hyogo



兵庫地区



ANAクラウンプラザホテル神戸での兵庫地区教育懇談会には、約60組の方々が参加されました。

全体会は川合副会長の司会により、スムーズに進行しました。各プログラムでの報告内容は、他会場と同様ですが、遠方の地区では、より大学やご子女の状況を詳しく知っていただきたいという思いが強く聞かれます。市原会長は挨拶のなかで「何でも聞いてください」と参加者の方々に強く語りかけました。中村学長は、「生きる力の育成」という教育目標とともに、「原点に立ち戻り、学生ファーストで教育を行いたい」という思いを述べられました。今後も学生の修学環境の向上に努めるとともに、教員や職員、保護者を含めた「オール産大」で学生を育てていきたい」という言葉に参加者の方々が多くが領いていました。

就職体験談では、経済学部経済学科の女子学生と工学部電子情報通信工学科の男子学生がスピーチを行いました。企業への就職と公務員試験の両立、志望業種の絞り込み、キャリアセンターの活用方法など、当事者ならではの悩みやアドバイスに、参加した保護者の方々は、興味深い様子で聞き入っていました。

今年度の個別懇談会では、社会のグローバル化を踏まえ、神戸地区を含む3会場で開催された。個別懇談会では、ご子女の所属する学部学科をはじめ様々なブースを巡り、情報収集をされていました。



Voice

参加者に 聞きました

「地区教育懇談会」の感想

この度は、平成29年度地区教育懇談会にご参加いただきありがとうございます。ありがとうございました。各地で開催された教育懇談会に来場された保護者の感想をご紹介します。

いろいろな話を伺うことができたので、参加してよかったと思います。特に印象深いのは、学生さんの就職体験です。わが子の就職活動はまだまだ先ですが、進路を公務員と民間企業で悩んだという話は子どもと同じだったので、非常に参考になりました。



経済学部
1年

宮本さん

初めて参加しました。全体会議での学長のお話は興味深く、『かわる人全体で大学を向上したい』との言葉に納得しました。個別懇談会では、わが子の成績を聞いてきました。出席もよく、しっかりと勉強していることが分かり、ホッとしました。



デザイン
工学部
1年

北村さん

親の立場から、できるアドバイスもあると思うので、こうした会には毎回参加しています。個別懇談会を通じて、親と先生とのつながりができますし、私たちが先生の話を伝えることで、子ども自身も先生と話しやすい環境になってきているようです。



経済学部
2年

肥塚さん

来年は子どもが3年生になるので、今回、キャリアセンターの方から就職活動について進め方や準備の話聞くことができよかったです。わが子はのんびりした性格なので、早めの準備の大切さを伝えたいと思います。来年も、ぜひ参加したいですね。



デザイン
工学部
2年

高木さん

わが子はクラブ活動を
頑張りたいた
言って入学したのですが、
親としては学業面が
心配で参加してみました。
実際の成績を拜見できましたし、
先生から来年に控えている
就職活動の話や励ましの
言葉をいただけたので、
安心することができました。



経済学部
2年

山本さん

中高生の頃と比べて分
りにくかった子どもの修
学状況から、私たちの
学生時代とは違う最近の
就職活動まで知ることができ
、とても良い会合でした。
就職体験談の話を参考に、
わが子に対しても少し距離を
置きながら
見守っていかうと思います。



経済学部
4年

深田さん

子どもが1年生の頃から参加して
います。今回は、社会の
ニーズや取得状況など資格に
ついて知りたくて伺いました。
わが子も大人なので、
基本的には本人の考えに任せて
います。
でも親としての心配もありますし
知っておきたい情報を得ることができ
るので、こういう機会があります。



デザイン
工学部
4年

石原さん

一昨年も昨年も参加しました。
実は今回、会場へ来て初めて、
息子が就職体験談を語る
ことを知り、とても驚きました。
わが子ながら、大勢の
人々の前で、しっかりと
発表ができたのではないかと
感じました。
後で本人にも感想を
聞きたいと思っています。



工学部
4年

酒井さん

全体会議を通じて、大学のことが
よく理解できました。
個別相談会では、先生が
履修票の見方や出席状況など
わが子の修学状況を
丁寧に教えてくれましたし、
参加した甲斐がありました。
今日伺った情報や
アドバイスは、家で子どもにも
伝えたいですね。



経済学部
1年

新井さん

懇談会は大変相談しやすい雰囲気でした。
私は子どもの成績が
心配でしたが、今後への希望を持つ
ことができました。
ご近所同士一緒に参加しました。
私の目的は、個別懇談会での
就職活動の情報収集。
進め方や注意点まで、
わが子自身が聞きにくい
ことも知ることができました。



デザイン
工学部
2年(右)・
3年(左)

左: 宇都宮さん
右: 岡崎さん

保護者ができる

就職サポート

就職活動は、学生にとって人生で一度きりの大切な機会です。キャリアセンターでは、キャリア教育や個別相談、各種採用試験対策など様々なサポートを行っています。しかし、就活生はいろいろな迷いや悩みを抱えています。そんなときの支えとなるのが、家族の支援です。しっかりと準備を整え、「寄り添う」「見守る」というスタンスで支援をしていただきたいと思います。

キャリアセンターでは、4年生になると学生本人の携帯電話またはご実家へ進路確認のご連絡をしています。電話番号や住所の変更は必ず届け出てください。また本人が就職について悩んでいる様子でしたら、キャリアセンターの利用を促してください。



就職についての詳しい紹介は「保護者ができる 就職サポート」にも掲載しております。

保護者に知っていただきたい「現代的就活」の傾向

新卒者の就職事情は、時代や景気、社会の情勢によって、大きく左右されます。近年の就職傾向を知り、お子さんたちの就職活動をサポートしてあげてください。

1 近年の就職率と活動時期

大学卒業者の就職率は、近年、6年連続で上昇しており、2017年3月末時点では97.6%（文部科学省調査）を記録しました。これは、リーマン・ショック前の2018年春卒（96.9%）を上回り、さらにバブル景気末期の1991年（97.9%）に迫る高い水準となっています。

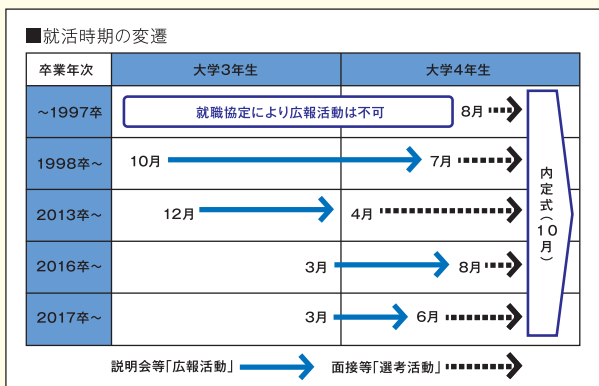
2018年春卒の就職率も引き続き、学生に有利な「売り手市場」となる見込みですが、安心は禁物です。同じ「売り手市場」といっても、保護者の方々が経験されたバブル期の「売り手市場」とは違い、近年の企業側は、求める人材に見合った学生のみを採用する傾向があり、採用予定人数に満たない場合も採用基準を緩めないケースが多くなっています。

また、2016年度の学校基本調査（文部科学省）では、大学卒業生のうち就職も進学もしなかった人は約10.5%（アルバイトなど一時的な仕事に就いた人を含む）と、現代学生の親世代が就職活動をしていた30年前より約2倍の数値となっています。

就職活動の形も、30年前に比べて大きく変化しています。特に2000年代以降は、インターネットの普及とともに、就職サイトを通じて企業が新卒採用の広報活動を行い、学生の

エントリーを受け付けた後、選考（書類・面接）を行う形が一般的となっています。

また就職活動の時期も、以前は就職協定により4年生になるまで企業も学生にアプローチをかせげませんでした。1997年に制度が廃止され、2015年からは、3月1日以降から企業広報が解禁、6月1日から選考スタート、10月1日以降が採用内定日となっています。



現状、エントリーシートや履歴書の応募解禁が3月、個別企業の説明会が

3~4月に集中しており、エントリーシート提出から面接開始までの期間が短いため事前の準備が重要となっています。3年生の夏には企業等での就業体験を行うインターンシップも多く開催されており、本格的な就職活動の準備に入らなっています。

2 増加の一途を辿る大卒者

大学を卒業しても、安定した仕事に就いていない人が多くいる背景のひとつに、就職の競争激化が考えられます。日本の年代別人口比率では、すでに少子高齢化に入っている一方で、大学の入学者・卒業者ともその数は増え続けています。2016年度の文部科学省「学校基本調査」では、高校生の大学進学率が前年度より0.5ポイント上昇し、過去最高の52.0%を記録しています。同調査では、大学院生が前年比でほぼ横ばいなのに対して、大学学部部の総在籍者が256万7000人と前年度から1万1000人も増加しています。

その要因として、2003年の大学設置認可制度の規制緩和などにより大学の新設や短期大学からの編入者が増えるなど、学生を受け入れる4年制大学の裾野が広がったためと考えられます。

キャリアアセンター スタッフより

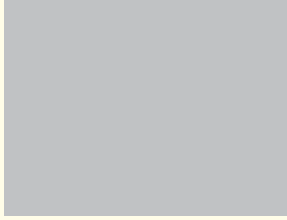
◆「就活マナー動画」 作成しました！

後援会のご協力により、就活をしていく上で気をつけなければならぬこと、学生生活を送る上で気をつけなくてはならないことの動画を作成。ガイダンス等で活用させていただきます。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



◆「スーツ販売会」も開催！

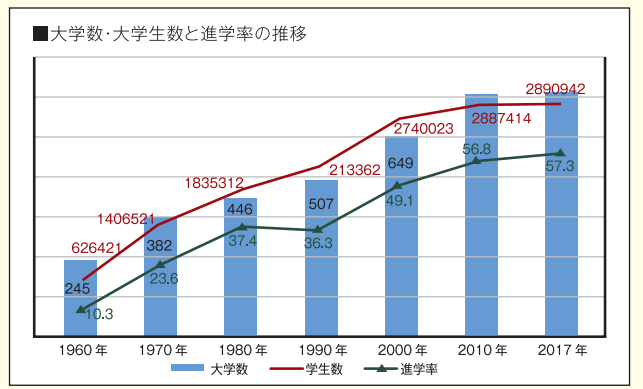
キャリアアセンターでは年に2回、学内でのスーツ販売会を行っています。まず、スーツやカッター、ブラウス、ネクタイなどだけでなく、靴や靴、くつ下なども必要です。準備を進めていただくよう、お声がけ下さい。



3 就職先の状況

大卒者の就職先を産業別にみると、この30年で、第2次産業（鉱工業・建設業など）から、第3次産業（運輸・通信・商業・金融・公務・サービス業など）へと大きくシフトしています。

特に顕著なのは、女子学生の増加です。1980年代後半から女性の大学進学率は向上しており、また1997年に女性の深夜労働や残業等の規則を撤廃する男女雇用機会均等法改正が施行されたこともあり、現在は、女性も4年制大学を卒業して働くという道が浸透しています。そのため、同調査では、2016年度に4年制大学に在籍した女子大学生が114万1000人と過去最高を記録しています。



前出の文部科学省「学校基本調査」の2016年度卒業者の就職者総数では、卸売業と小売業が16.0%と最も高く、次いで医療、福祉12.6%、製造業11.6%、情報通信業9.0%の順となっています。同じく職業別では、専門的・技術的職業従事者が36.3%（うち技術者14.5%、保健医療従事者10.0%、教員6.0%など）が最多で、次いで事務従事者28.1%、販売従事者24.6%の順となっています。また、建設業は東日本大震災をはじめ各地で起こっている震災の復興や、オリンピック・リニアモーターカー等のインフラ整備のために、運送業は慢性的に人手不足に陥っています。

一方で、厚生労働省「新規学卒者の離職状況」を見ると、2016年春の大卒者の1年後の離職率を見ると、宿泊業・飲食サービス業が20.1%、生活関連サービス業・娯楽業、教育・学習支援業とともに19.9%と高い離職率になっています。これらは、いずれも就職先の多くを占めている3次産業に分類されており、志望先を選ぶにあたって、事前にしっかりと企業研究を行うことが重要となります。

■ 大卒者産業別就職率

産業	1986年	2016年
第1産業	0.32%	0.28%
第2産業	33.18%	16.23%
第3産業	65.97%	82.39%
その他の産業	0.53%	1.10%

4 学生の意識傾向と求められる力

学生の志望動機も、時代や社会情勢によって変化します。株式会社マイナビによる就活学生への調査では、この10年ほどの間でも「プライドの持てる仕事」「自分の夢のため」に働く自己実現志向の学生は減少傾向にある一方で、2011年の東日本大震災後には、「人のためになる仕事」「社会に貢献したい」と考える学生が増加しています。

景気の良いときには、仕事に楽しさを求める傾向がある一方で、不景気の際には、就職先の安定性やプライベートの充実を望む学生が増える傾向があり、やりがいがあれば中堅・中小企業でもよいと考える学生が増える傾向があります。

現在は、比較的好景気状況にありますが、本人が何をしたいのか、どのような将来像を描いているのかを考えたうえで、就職先を選ぶことが大切になります。

また、企業は、「前に踏み出す力（主体性・働きかけ力・実行力）」「考え抜く力（課題発見力・計画力・創造力）」「チームで働く力（発信力・傾聴力・柔軟性・状況把握力・規律性・ストレスコントロール力）」の12要素3能力からなる社会人基礎力を求めています。その点をアピールする必要があります。近年の採用試験では、大学における学業だけでなく、課外活動やプロジェクト活動、留学等の経験を評価する傾向があります。

そのため、キャリアアセンターでは、就職希望者への対応を低学年次よりスタートさせています。

ク！就職活動

2年生

3年生(4月～8月中旬)

3年生(8月上旬～2月)

シブ報告会や学部・学科ガイダンス話を聞く場を設置。学年にかかわらず、インターを積極的に利用してください。

- 自己分析・自己PR
- 業界・企業・職種研究

- 筆記試験対策

は、早めの準備です。て、順を追ってご紹介します

STEP1 就職活動の状況を知る

就職市場は、社会の時代や経済状況によって大きく変化します。まずは、現在の就職活動についての状況を把握しましょう。

3年生(3月)

4年生(4月～)

4年生(6月～)

- エントリー開始!!
(就職サイトオープン)

- 会社説明会
- OB・OG訪問

- 選考開始・筆記試験・面接試験・内々定

STEP3 家族で話し合う

就活生に話を聞くと、家族の支えが力になったという声がよく上がります。大事にサポートしてあげてください。

STEP4 就活のスケジュールを把握する

就職活動は、自分探しの旅でもあります。『就活ハンドブック』等で4年間のスケジュールを把握し、ご子らしい大学生活と就職の実現をサポートしてあげてください。

ロケラム&講座」(参加したらチェック!)

月	プログラム	対象学年	チェック
10	[留学生専用]日本で就職したい人!講座	1~3	
	履歴書ES対策(応用編)	2・3	
	[留学生専用]~日本で働くために~履歴書作成ポイント講座	1~3	
	将来のことをゲームで学ぶ講座	1	
	インターンシップ報告会	1~3	
	面接講座「マナー編」	1~3	
	学校推薦説明会	3	
11	[留学生専用]日本の社会で就職するための面接講座	1~3	
	自分に合った業界を考える講座	2・3	
	業界研究セミナー	1~3	
	面接必勝講座	2・3	
12	就職ガイダンスに来たことがない人向けセミナー ~今から本気で就職活動をする~	3	
	Uターン就活応援ツアー	3	
2	公務員セミナー	全学年	
	大型業界研究会・情報交換会	3	
	就職活動決起ガイダンス	3	
3	就勝!!スキルアップ講座	3	
	学内合同企業説明会	3	
	インターンシップ説明会	新3年生	

※実施日は、後援会カレンダーをご参照ください

Pick Up!

■ インターンシップ

ビジネス現場で短期間業務に関するインターンシップ制度を設けています。実務を体験しながら自分の適性について考える貴重な体験です。



■ 公務員セミナー

人事院(国家公務員)、防衛省(自衛官)、警察、消防、市役所(行政・技術職等)、教育委員会(教員)等、各採用担当者を招き、仕事内容や試験情報などを学べる、公務員希望者必須セミナーです。

■ 就勝スキルアップセミナー

1日で集中的に就活スキルを高める合宿セミナーです。講義やグループワークを通して、自己PRや志望動機を固め、エントリーシートを完成させます。

■ 大型業界研究会

本格的な就活スタート前に、上場・優良企業を1日約90社招き、事業内容や求める人材、採用試験情報などを説明していただきます。幅広い業界の情報を効率よく収集でき、就活を有利に進め内定獲得を目指します。



■ 学内合同企業説明会

卒業生が活躍する上場・優良企業を中心に年間約800社が集結。企業を知りコネクションを創るチャンス!この説明会で毎年多くの学生が内定を獲得しています。

3年生の就職チェックシート

就職活動は、3年生から本格的に始まります。
保護者の皆さまには、下記の項目をチェックしながらサポートをお願いします。

3年生 春

進路希望登録

進路希望登録を必ず行ってください。登録は、キャリアセンターHPまたは大学のポータルシステムの「進路・就職支援システム」で行うことができます。登録後は希望している求人が登録した携帯もしくはパソコンにメールが届きます。また、就職に役立つ各種の情報も閲覧することができます。

3年生 夏

就職ガイダンスに出席する

『就活ハンドブック』を配付し、就職スケジュールを説明する6月の第1回目就職ガイダンスに参加してください。

自己分析

応募書類や面接はもちろん、社会人としても自分の目標や意志、長所・短所などを客観的に把握することは重要です。この時期に性格や適性、専門分野を分析しておきましょう。

業界・企業・職種研究

就職の方向性や応募先の絞り込みのため、夏休みの間に時間をかけて業界研究、企業研究、職種研究に取り組んでください。その一環として、インターンシップへの参加も有効です。

筆記試験対策をする

企業では、採用にあたって適性検査やSPI試験、一般常識試験を実施しています。問題集などで対策をしておきましょう。

3年生 秋

身だしなみを整える・就活用写真を撮影する

就職ガイダンス等での指導を参考に髪型や身だしなみを整え、履歴書・エントリーシートに貼る写真を用意。期間限定ですが、大学内で格安の撮影を行っています。

スーツなどを購入する

スーツ、シャツ、ネクタイ、カバン、靴などを用意する。

履歴書を書く

大学所定の履歴書を作成し、キャリアセンターや指導教員、保護者の方に添削してもらう。

3年生 冬

面接練習をする

礼儀や振る舞い、姿勢などのマナーと受け答えを練習する。

学内業界研究会、会社説明会、各種講座・セミナーに参加する

応募から採用試験に向けて具体的な準備を進める。

4年生 春

健康診断を受診する

大学内で、4年生の4月に健康診断を行います。1通200円で健康診断書が発行されます。この機会に受診しない場合は、別途費用のかかる学外施設で受診する必要があります。

就職スケジュール

1年生

目的意識をもって学生生活をおくるために、1年次から就職ガイダンスやキャリア講座、筆記試験対策を実施しています。

インターンなど先輩のキャリアセ

就職STEP!

就職活動を成功へ導く秘訣
ご家族ができる準備について

3年生(9月上旬)

- 履歴書・エントリーシートの作成
- 面接練習・マナーの確認

STEP2 就職活動の環境を整える

就職活動にあたっては、環境面での準備も必要になります。ご子女が存分に活動できる基盤づくりを支えてあげてください。

キャリアセンター「就職活動対策プ

月	プログラム	対象学年	チェック
4	保護者向け就職ガイダンス ～就職状況と就職活動の流れ～	1	
	学内合同企業説明会	4	
	将来に活かす大学生生活スタート講座	1	
	グループ面接・ ディスカッション実践講座	4	
5	就職に必須のSPI試験って何?	1・2	
	就職について考えよう	1～3	
	SPI試験対策入門講座	1～3	
	インターンシップ事前学習①	3	
	SPI試験を解いてみよう	3	
	一般常識問題を解いてみよう	3	
	SPI試験得点アップ講座	1～3	
6	インターンシップを考えよう	3	
	就職したい業界を本気で考える講座	3	
	就職に向けて大学生活を 見つめなおすガイダンス	2	
7	留学生合同企業説明会・ガイダンス	全学年	
	履歴書ES対策(基礎編)	2・3	
8	4年生本気の就職講座I	4	
	インターンシップ事前学習②・③-1	3	
9	インターンシップ事前学習③-2	3	
	4年生本気の就職講座II	4	
10	SPI試験	3	
	インターンシップに参加していない 人向けガイダンス ～今後の就職活動方法を考える～	3	



最も熱い2日間。



ント。企画や準備、当日の運営は大学祭実行委員会を中心とした学生たちで行っています。
長の場を体感してください。

第51回阪駒祭

「私たちの大学祭を成功させる！」
絆と情熱でつくり上げる、OSUの



毎年、10月下旬～11月初旬に開催される大学祭『阪駒祭(ばんこさい)』は、学生一人ひとりが輝く大産大のビッグイベ先輩たちの思いを受け継ぎつつ、学科や学年を超えた仲間と最高の学園祭をつくりあげる。そんな学生たちの情熱と成

第52回阪駒祭

11/4^土・5^日
開催!

大学祭ゆるキャラ
プロフィール



名前…OSU丸おすまる
年齢…2歳第50回「阪駒祭」で誕生
性格…マイペース、気分屋
長所…誰ともすぐ仲良くなれるところ
短所…視力が悪いところ
特技…周りを笑顔にすること、ダンス

11/4^土

吉本芸人

- ・ 祇園
- ・ トット
- ・ ジュリエッタ

11/4^土

ミュージシャン

- ・ 「委員長企画」
超能力戦士ドリアン
- ・ 「一回生企画」
the twenties

11/5^日

ミュージシャン

- ・ ココロオークション
- ・ Saucy Dog
- ・ Brian the Sun
- ・ 夜の本気ダンス

第52回阪駒祭テーマ

響明

きょう

めい

「笑わな損×"song"」

年に一度の大阪産業大学の祭典・第52回大学祭「阪駒祭」が、
来たる11月4日(土)、5日(日)に開催されます。
第52代委員長の酒井百合香さんに、
今回の大学祭にかける思いと魅力を伺いました。

今回の大学祭のテーマ「響明×笑わな損×"song"」には、音楽と笑いを中心にこの2日間を存分に楽しんでほしいという思いを込めています。メインテーマの「音楽」では、プロのアーティストを招き、ポップスからラウドネスロック、オルタナティブ・ロックなど幅広いジャンルの音楽が楽しめます。「笑い」のコンテンツとしては、テレビでもおなじみの芸人の方々の招いて、毎年大きく盛り上がるお笑いライブを開催します。こうした様々なイベントがメインステージ、教室、広場など各所で同時進行し、来場者の方々にはお目当ての催しを求めてキャンパス内を巡っていただく。今年度は、そんなフェスティバル形式で開催したいと考えています。また、今年度はこれまで1ステージ制だったメインステージの2ステージ化や保護者の方々へのブースの設置など、新しいチャレンジを予定しています。当日は、ステージイベントをはじめ、模擬店や展示、お子さんたちも楽しめる楽しい遊具やアトラクションも用意しています。大阪産業大学にかかわるみなさんが楽しめる「お祭り」なので、多くの保護者の方々に来場していただき、この「阪駒祭」を体感してもらいたいと思います。

大阪産業大学大学祭実行委員会 委員長 酒井 百合香 さん
人間環境学部 スポーツ健康学科 3年生 私立常翔学園高等学校出身 / 大阪府



拍手でたたえ合い、一つひとつ確認するように「ハイ」という返事でこれからのスケジュールを確認していました。引き続き執行4役からの諸注意があり、しっかりメモを取っていました。諸注意の中では「大学祭終了までは、飲酒や喫煙・ギャンブル等は慎むように」というのもあり、ピリッとした体育会系サークルのような緊張感の中、「絶対成功するぞ!」という熱い思いがひしひしと伝わってきました。

その後、部署ごとのミーティングへと移っていき、部署ミーティングではより詳細な調整や打ち合わせを行っており、2カ月後の大学祭本番に向けて着々と準備が進んでいました。

保護者のみなさまも、是非大学祭に足を運んでいただき、催し物を楽しんでいただきながら、彼ら実行委員会メンバーの努力も感じていただければと存じます。





■ 大学祭実行委員会



最後の阪駒祭

副委員長 桑原 優馬さん
経済学部 経済学科 3年生
私立星翔高等学校出身/大阪府

第50回大阪産業大学阪駒祭が、私にとって初めての大学祭でした。あれから2年がたち3年生となりました。今年度が私にとって最後の阪駒祭です。大学祭実行委員会は学生生活の中心でしたので最後まで頑張りたいと思います。



実行委員会の活動を通じて、 すごく成長させてもらっています。

会計 近持 孝英さん
工学部 電子情報通信工学科 3年生
私立綾羽高等学校出身/滋賀県

私は会計として、大学祭の収支調整や各部署のサポートを行っています。特に、協賛企業・団体様の募集は大事な仕事です。協賛依頼のスケジュールリングやアポイント、折衝など実行委員会の活動を通じて、社会で役立つ経験をさせていただいています。実は、今年度の大学祭のテーマは私のアイデアです。新体制発足後の相談で提案したところ、みんなに「いいね」と言っていただき、採用されました。みんなで努力してつくってきた『阪駒祭』を保護者の皆さんや地域の方々にも楽しんでほしいと思います。



決意

幹事長 清水 潤さん
経営学部 経営学科 3年生
私立天理高等学校出身/奈良県

今年の阪駒祭が私にとって最後の阪駒祭となりましたが、私が経験した中で一番の阪駒祭が今年になると考えています。「今年の方が良かった」と、来ていただいた方々に言ってもらえるような阪駒祭にします。

「阪駒祭」は私たちが 運営しています!

『阪駒祭』の企画、運営を行っている大学祭実行委員会は、実行委員長、副委員長、会計、幹事長の4役をまとめ役として、企画部、デザイン部、製作部、渉外部、人事部、管理電気部の6部署がそれぞれの役割を担っています。企画部は文字通り大学祭の企画を担い、デザイン部はチラシやポスター、各種パンフレット、来場者の皆さんをお出迎えする大アーチなどのデザインと制作を行っています。渉外部は、大学祭に協賛していただく企業様・団体様の募集と交渉や他大学との連携を行っており、人事部は実行委員会の内部調整や大学祭当日の警備、管理電気部は模擬店、展示・発表ブースの設営などを担当しています。

毎年、『阪駒祭』が終わるとすぐに実行委員会の新体制が組織され、先輩たちの活動を参考に、テーマの企画など翌年の大学祭に向けての準備に入ります。今年度は、新入生を含めて約150人のメンバーが集まってくれました。新年度からは、この学科・学年を超えた仲間たちが一丸となり、週一回のミーティングを通じて、本格的な準備活動を進めてきました。

もちろん、『阪駒祭』は実行委員会だけでなく、学内外の関係者の方々のご協力によって作られています。その感謝の念を込めて、2016年度からは実行委員会の企画・運営のもと、協賛企業・団体様や学内の先生・スタッフの方々を招いた後夜祭を開催しています。



▲大阪産業大学大学祭
実行委員会ホームページ



「阪駒祭まであと2ヵ月!」という9月の初旬に、実行委員会の会合にお邪魔してきました。まだ夏期休暇中にもかかわらず50名以上の出席で、全員おそろいのスタッフジャンパー姿で熱い会合が進んでいました。

まずは全員が集まって、企画部、デザイン部、製作部、渉外部、人事部、管理電気部の6部署からの進捗と報告がありました。成果の上った部署には全員が大きな

少林寺拳法部が 世界大会で「金」・「銀」メダル獲得!!

2017年7月29日(土)・30日(日)の2日間、アメリカ カリフォルニア州 サンマテオにて開催された「少林寺拳法創始70周年記念 2017少林寺拳法世界大会 in カリフォルニア, USA」において、組演武一般男子二段の部に出場した大内喬介(4年)ー大内絢介(4年) 組が見事優勝・世界一となり、金メダルを獲得しました。また、一般男子三段の部においては佐上勇輝(4年)ー木戸海周(3年) 組が世界2位となり銀メダルを獲得。その他にも、一般男子級拳士の部では北村尚久(3年)ー富高広基(3年) 組が4位入賞。単独演武男子単演有段の部では木原結城(1年)も4位入賞。

金・銀メダルを含め、本学から出場した全組が入賞するという快挙を達成し、世界中に大阪産業大学少林寺拳法部の名を轟かせました。



空手道部の松原美咲さんが 世界大会で第4位!!

体育会空手道部の4回生の松原美咲さん(スポーツ健康学科)が、8月19日・20日にアイルランドで行われた「船越義珍杯第14回世界空手道選手権大会」に出場し、第4位となりました。

今後の活躍に期待するとともに、引き続き応援をよろしくお願いいたします。



CLUB&CIRCLE Topics!

準硬式野球部が文部科学大臣杯 第69回全日本大学準硬式野球選手権大会 に出場しました

大阪産業大学準硬式野球部は、8月21日(月)から香川県高松市で開催されている「文部科学大臣杯 第69回全日本大学準硬式野球選手権大会」に出場しました。

8月23日(水)に東海地区代表・中京大学との2回戦に臨みました。惜しくも5ー7で敗退となり、目標のベスト8進出まであと一歩でしたが、次年度に向けて良い経験を積むことができました。

専用グラウンドを持たないなかで、日頃の練習を工夫しながら、今回念願の全国大会に出場したことは、まさに全ての部員、マネージャーの努力の賜物と言えるでしょう。

大阪産業大学準硬式野球部の今後の成長と活躍にご期待ください。皆様のさらなるご声援を、どうぞ宜しくお願いいたします。



全日本大学準硬式野球連盟の公式Webサイトはこちら▲

体育会剣道部男子5年連続、 女子が初の全国大会に出場決定!

2017年9月10日に第65回関西学生剣道優勝大会・第41回関西女子学生剣道優勝大会(団体戦)が大阪市中央体育館にて開催されました。男子上位12校、女子上位11校が全国大会への出場権を獲得できる大会です。本学の男子はベスト8となり、5年連続の全国大会出場が決定。女子は上位8校を除く8校にてトーナメント戦を行い本学は2連勝し、上位11校に入賞しました。女子部は、団体登録をして10年目にて初の全国大会出場が決定しました。男子は10月29日に第65回全日本学生剣道優勝大会(日本武道館)、女子は11月12日に第36回全日本女子生剣道優勝大会(春日井市総合体育館)にそれぞれ出場します。

部員一同、目標をもって稽古に励みますので、大きなご声援をお願いいたします。



大阪産業大学後援会学生表彰

後援会では、大阪産業大学に在学する学生や学生生活課に登録されている団体およびその構成員で、学術・文化・体育活動等に関し顕著な成果を挙げ、著しく大学の名誉を高めたものに対して、幹事会の議を経て表彰委員会で選考し、常任委員会で決定し表彰しています。

大阪産業大学在学生の兄弟姉妹の入学検定料免除について

在学生の兄弟姉妹が、本学の入学試験に出願する場合、下記の【入学検定料免除に必要な書類】を出願書類と同時に提出すると、入学検定料が免除になります。入学検定料の免除を希望される方は、下記の免除に必要な書類を出願前にご準備ください。

【入学検定料免除に必要な書類】

- ①入学検定料免除申請書……………入試センターにご請求ください。
- ②受験生の兄弟姉妹が本学に在籍(在学)していることを証明する書類……………【在籍(在学)証明書】
- ③受験生と在学生の続柄を証明する書類…【健康保険証写、住民票、戸籍抄本等】

※申請書は、当該年度における受験の都度、出願書類と一緒に提出をしてください。ただし、「②、③」の各証明書類は2回目の出願以降コピーを可とします。

Web出願について

下記の入学試験は、本学Webサイトからの出願になります。Web出願登録時に後援会キーコードを入力することで、入学検定料免除で出願登録が出来ます。なお、Web出願登録後、調査書や写真貼付台紙等の出願書類を送付することで、出願は完了します。

また、出願書類を送付する際に、【入学検定料免除申請 必要書類】(①～③)を、必ず一緒に提出してください。提出がない場合、入学検定料の免除は無効となりますので、ご注意ください。

Web出願できる入学試験制度

[AO入試・公募推薦入試・一般入試・センター試験利用入試・スポーツ推薦入試・特別推薦入試]

Web出願 後援会キーコード

入学検定料免除申請書に記載しています。

学内奨学金のご案内

学内奨学金は、将来社会に貢献する、有為な人材を育成することを目的に設立されたもので、「大阪産業大学奨学金」と「大阪産業大学後援会奨学金」があります。また家計支援者が被災、死亡、疫病等により経済的に困難になったときには、「応急育英金」を随時申請することができます。

奨学金の種類	募集時期	募集対象 ／採用決定時期	出願資格	金額
大阪産業大学奨学金	1次：4月上旬 2次：9月下旬	1次：2年～4年/6月予定 2次：全学年/11月予定	在学中の成績が優秀かつ 修学上経済支援を要する者	年間授業料等半額相当額 または300,000円(一括貸与)
大阪産業大学後援会奨学金				
大阪産業大学応急育英金	随時	全学年(随時)	事由発生から半年以内の申請	年間授業料等半額相当額 (一括貸与)

教育ローンのご案内

保護者(学費負担者)の皆さまがお申込みされる教育ローンがございます。審査基準・返済方法などの詳細は必ずお問い合わせください。

日本政策金融公庫「国の教育ローン」

日本政策金融公庫は政府系の金融機関です。入学または在学される方の保護者に対して、入学納入金などの費用や授業料、通学費などの在学費用を融資する制度です。入学時に費用は、志望校の合格発表前に申し込みができます。詳しくは下記までお問い合わせください。
教育ローンコールセンター 0570-008656

株式会社セディナ(以下セディナ)「学費ローン」

三井住友ファイナンシャルグループのセディナと本学が提携。セディナが入学手続きに必要な入学納入金を保護者に代わり、一旦立替払いをします。その後、保護者はセディナに借入金額を分割返済する制度です。詳しくは下記までお問い合わせください。
セディナ学費ローンカスタマーセンター 0120-151-390(平日9:30～17:30)

株式会社オリентコーポレーション(以下オリコ)「学費サポートプラン」

オリコと本学が提携。入学手続きに必要な入学納入金を保護者に代わり、オリコが一旦立替払いをします。その後、保護者はオリコに借入金額を分割返済する制度です。詳しくは下記までお問い合わせください。
オリコ学費サポートデスク 0120-517-325(平日9:30～17:30)

卒業までの成績修得に関する目安 (編入学生を除く)

卒業の条件は、(1)4年以上在学すること、(2)学科ごとに定められている条件の下に124単位以上、デザイン工学部は128単位以上を修得すること、の二つです。一般的には、1年間に40単位ずつ、計画的に単位を修得して4年生の春時点で残りの単位が卒業論文指導のゼミもしくは卒業研究だけにしておくと、卒業論文や研究をまとめる時間が十分に確保されるとともに、就職活動を行う上でたいへん有利です。また、1年間に修得できる単位の上限数が決められており、4年次に必修の卒業論文指導の演習もしくは卒業研究が設定されている学科の場合は、3年次までに指定された科目に合格し所定の単位数を修得しないと、その演習・卒業研究を履修できません。そのため、2年次、3年次終了時点で、下表の卒業要件最低単位数を満たしていなければ、4年次に進級しても卒業できません。

学籍番号上3桁で照合してください。数字は卒業要件単位数です。

■ 人間環境学部

	文化コミュニケーション学科	生活環境学科		スポーツ健康学科	
学籍番号	08-16P	08-11V	12-16V	08-11T	12-16T
2年次終了	46 単位以上	46 単以上	38 単位以上	46 単位以上	40 単位以上
3年次終了	90 単位以上	90 単位以上	82 単位以上	90 単位以上	90 単位以上

■ 国際学部

	国際学科
学籍番号	17P
2年次終了	38 単位以上
3年次終了	86 単位以上

■ スポーツ健康学部

	スポーツ健康学科
学籍番号	17T
2年次終了	42 単位以上
3年次終了	90 単位以上

■ 経営学部

	経営学科	商学科
学籍番号	10-17B	10-17C
2年次終了	28 単位以上	28 単以上
3年次終了	76 単位以上	76 単位以上

■ 経済学部

	経済学部		経済学科	国際経済学科
学籍番号	12E-16E	17E	09E-15E	10E-15E
2年次終了	(前期終了)20単位以上	(前期終了)20単位以上 (後期終了)28単位以上	(前期終了)20単位以上	(前期終了)20単位以上
3年次終了			68単位以上	68単位以上

■ デザイン工学部

	情報システム学科	建築・環境デザイン学科	環境理工学科
学籍番号	12-17H	12-17M	17V
2年次終了	50 単位以上	50 単位以上	48 単位以上
3年次終了	100 単位以上	100 単位以上	96 単位以上

■ 工学部

	機械工学科		交通機械工学科		情報システム工学科	建築・環境デザイン学科
学籍番号	08-14F	15-17F	08-15G	16G-17G	10-11H	10-11M
2年次終了	50 単位以上	52 単位以上	50 単位以上	52 単位以上	50 単位以上	50 単位以上
3年次終了	100 単位以上	100 単位以上	100 単位以上	100 単位以上	100 単位以上	100 単位以上

■ 工学部

	都市創造工学科		電子情報通信工学科	
学籍番号	09-14K	15-17K	08L-14L	15-17L
2年次終了	44 単位以上	46 単位以上	60 単位以上	58 単位以上
3年次終了	94 単位以上	94 単位以上	110 単位以上	106 単位以上

(ASD010R01)

成

○○学部
○○学科 ○○コース

20XX 年 4 月 1 日 入学

科目名	単位	評価	科目名
【総合教育科目】 (教養教育科目) 表現力基礎演習 (人文科学)	選択2	B	
論理学	選択2	B	*
心理学	選択2	B	
社会思想史 (社会科学)	選択2	C	
日本国憲法	選択2	B	
経済学基礎	選択2	B	
近代史	選択2	S	
地理学 (学際領域)	選択2	A	
外国の社会と文化	選択2	C	
倫理学(工業倫理を含む。)	選択2	C	
(言語文化科目) (英語)			
英語(Listening&Speaking)1	選択1	S	
英語(Listening&Speaking)2	選択1	C	
英語(Reading&Writing)1	選択1	A	
英語(Reading&Writing)2	選択1	B	
(初修外国語)			
ドイツ語入門1	選択1	C	
ドイツ語入門2	選択1	C	
フランス語入門1	選択1	C	
中国語入門1	選択1	C	
スポーツ科学 (身体科学科目)	選択2	B	
【専門教育科目】 (専門基礎科目)			
基礎数学および演習	選択2	A	
基礎物理学	選択2	C	
解析学1	必修2	B	
解析学2	必修2	C	
代数学1	必修2	S	
代数学2	必修2	A	
工業数学	必修2	C	
工業数学演習	必修1	B	
物理学2	必修2	B	
化学	必修2	B	
工業力学1	必修2	C	
材料力学1	必修2	B	
材料力学演習	必修1	B	
材料力学2	選択2	C	
機械動力学	必修2	C	
機械製作法	必修2	B	
図形科学	選択2	C	
機械数値	必修2	C	
機械設計学1	必修2	C	
CAD演習	選択1	C	
材料工学1	必修2	C	
流体工学1	必修2	B	
流体工学演習	必修1	C	
熱工学1	必修1	C	
熱工学演習	必修2	C	
電気工学1	必修2	B	
電気工学2	必修2	C	
情報基礎演習	必修2	B	
外国語講読	必修1	A	
交通機械基礎実習	必修2	S	
交通機械実験・実習1 (専門応用科目)	必修2	C	
自動車構造論1	必修2	B	
自動車構造論2	必修2	C	
自動車性能論	必修2	B	
自動車強度論	必修2	B	
自動車技術論	必修2	A	
自動車整備工学	必修2	C	
交通原動機学1	必修2	B	
自動二輪工学	選択2	C	
トライボロジー	選択2	C	
福祉機械	選択2	C	
交通機械デザイン論	選択2	B	
自動車工学実習1	必修2	C	
自動車工学実習2	必修2	C	
自動車工学実習3	必修2	C	
交通機械実験・実習2 (ゼミナー・卒業研究) ゼミナー	必修2	B	
ゼミナー	必修2	A	

評価欄:
左寄り:前年度
修得済
右寄り:今年度
科目の

単位欄:
科目の属性と

[科目の属性]
必修 … 必修
選択 … 選択
コ必 … コー
指必 … 指定

科目名欄:
前年度までに単位修得済
の科目および今年度履修
した科目

平成30年(2018年)11月1日

学園創立90周年を迎えます

このたび、学校法人大阪産業大学は、平成30年(2018年)に学園創立90周年を迎えます。迎えるにあたり学生・生徒の修学環境整備を目的とした事業及び式典等の行事を予定しております。詳細につきましては、学校法人大阪産業大学のウェブサイト「学園創立90周年記念事業」を参照願います。

記念事業

総事業費 2億3千万円(内、募金目標額: 2億円)

記念事業は、学生・生徒の修学環境整備の支援を目的として行います。

〔実施期間: 平成29年4月1日~平成31年3月31日〕

大学関係

【事業費: 1億5千万円】

16号館3階学生ホール設置(学生の集いの場所)、東キャンパスラーニングコモンズ設置、教育設備の充実としてモニター、プロジェクター、マイク設備等の更新。

大阪産業大学附属中学校・高等学校関係

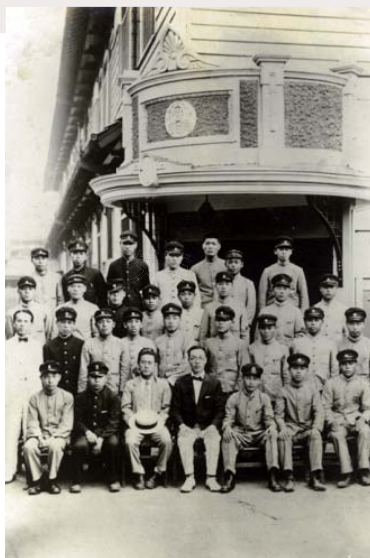
【事業費: 4千万円】

生徒の移動用マイクロバスの購入、各教室の教育設備の充実として電子黒板・プロジェクター設置、黒板からホワイトボードの付替え。

大阪桐蔭中学校・高等学校関係

【事業費: 4千万円】

教育用Wi-Fi環境整備



学園草創期

記念募金

1. 募金の目的

学校法人大阪産業大学学園創立90周年記念事業

2. 募金の目標額

2億円

3. 募金の期間

平成29年4月1日~平成30年9月30日

4. 募金の対象

- ・法人役員および教職員
- ・同窓会および保護者会(中学校・高等学校・大学)
- ・法人・企業、その他有志

5. 募金の種類および金額

- ・個人を対象とする場合 1口 1万円
- ・法人・企業を対象とする場合 金額は特に定めない
(尚、寄付金額につきましては、少額寄付も受付致します)



大阪産業大学 本館写真

● 募金のお申込について ●

ご寄付に賛同頂ける方は、学校法人大阪産業大学創立90周年記念事業事務局までご連絡願います。募金趣意書、寄付申込書、振込み用紙一式を郵送させていただきます。

募金の期間

平成29年4月1日~平成30年9月30日

【お問合せ先】

学校法人大阪産業大学

TEL 072-875-3001 (代表)

学園創立90周年記念事業募金事務局

FAX 072-871-1253

保護者ポータルサイトを始めます

はじめに

このたび、大阪産業大学では、「保護者ポータルサイト」をオープンいたします。インターネットを通じて、在学生父母・保護者の方へ、Webページなどで「お知らせ」や「イベント案内」などの情報提供を行いますので、ご活用いただきますようお願いいたします。

● 開始日時やログイン方法

ログイン方法などの詳細は後日郵送します保護者ポータルのご案内をご覧ください。

● 主な機能

- 1 お知らせ**
大阪産業大学及び後援会から最新の話題や情報等を提供する掲示板です。
- 2 MY時間割**
学生が履修している時間割を閲覧することができます。
- 3 イベント出欠登録**
後援会が実施する地区教育懇談会、定期総会などの開催案内やご回答を提供します。
- 4 成績表ダウンロード**
成績表をダウンロードすることができます。
- 5 メール通知設定**
後援会からのお知らせやイベントの開催案内などをメールでも配信します。

※受信するメールアドレスは「メール通知設定」から登録してください。

大学へのお問い合わせ先のご案内

ご相談の窓口

学生本人からのご相談はもちろん、ご家族からのご質問、ご相談も随時受け付けております。どうぞお気軽にご利用下さい。なお、ご相談内容によっては直接窓口にお越しいただき、面談等を必要とする場合があります。

窓口時間

月曜日～金曜日	9:00～17:00
土曜日	9:00～12:30

大阪産業大学公式サイト
http://www.osaka-sandai.ac.jp

電話でのお問い合わせ番号
TEL. 072-875-3001 (代)

※ご相談については、大学代表番号より、関連の部署にご相談ください

部署	主な業務
教務課(大学院、大学)	履修指導・学籍・成績管理、教員免許等、授業料のこと、証明書交付など
学生生活課	学生生活全般、各種奨学金、遺失物、拾得物、課外活動など
キャリアセンター	就職相談・就職指導、推薦状の発行、就職活動証明書の発行など
国際交流課	海外研修・語学研修、海外留学など
高等教育センター	各種講座の企画運営、資格取得、プロジェクト共有のサポートなど
各学部事務室	学部関連業務全般
後援会事務局	後援会業務全般

編集後記

後援会たよりの100号記念号の発刊、誠におめでとうございます。この節目に学内幹事長として関わることができ、大変うれしく思います。100号記念号は見た目も新しく、内容も盛りだくさんで、学内の様子が保護者の方に伝わる素晴らしいできばえの第一印象でした。思わず中身を見てみたくなるレイアウトや動画のアプリなどの最新技術も利用され、工学部・デザイン工学部を擁する本学にふさわしい記念号になったと思います。中でも「地区教育懇談会」の感想は「素晴らしい一言でした。様々な学年のお子さんを持つ保護者の方の率直な感想が述べられており、我々教員もより一層、ご期待に応えなければと思つ一方で、来年はこれらを見て、「一度行ってみようか」と腰を上げて頂ける保護者の方が一人でも増えることを期待する次第です。いや、きつと増えると思います！

また、阪駒祭(大学祭)も取り上げて頂きましたので、これらを見て、多くの保護者の方に実際に大学に足を運んで頂き、大学を身近に感じて、雰囲気も味わって頂ければと願うばかりです。

ともあれ、紙面からは保護者の方が疑問に持ちそうなおことに対し、もろさず応えようと思える気持ちがあふれていると感じました。後援会長を始め、編集委員を引き受けて頂いた役員の皆様におかれましては、おそらく「ケンケンガクガク」の議論があったものと推察致します。多大なるご苦勞に感謝を申し上げます。日頃から後援会活動にご協力頂いている全ての保護者に方々にも深く感謝申し上げます。

後援会では、一人でも多くの保護者の方に、少しでも多くの情報を届けようと日頃から努力を重ねておられます。大学としても、これらの努力に応える形で、よりよい教育を通じて在学生、卒業生の未来に力を授けてあげたいと考えております。保護者の方におかれましては、今後ともどうぞご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

学生部長 水谷夏樹

POSUにAR機能がつけました

後援会の活動や大学のイベント・トピックスを「ムービーニュース」として、お手持ちのスマートフォンやタブレットPCで動画が見られます。また、最新情報や動画の更新なども「お知らせ機能」でお届けします。ぜひ『POSU』を愛蔵版としてお楽しみください。

ARコンテンツを見るための準備

STEP1 ≫ アプリのダウンロード

スマートフォン無料アプリ「あるぞうくん」を右記QRを読み込みダウンロードしてください。

※QRコードはApp Store、Google Play共通です。
※近日「あるぞうくん」アプリのアイコンのデザインが変更になる予定です。



※あるぞうくんアイコン



アイフォンの方
Download on the
App Store
アンドロイドの方
ANDROID APP ON
Google play



QRコードリーダーで読み込んでください

ARの使い方 (2回目以降はSTEP1は必要ありません。STEP2よりお進みください)

STEP2 ≫ アプリを起動する

「あるぞうくん」アプリを起動してください。
※アプリを立ち上げると右のような画面になります。



あるぞうくん用のQRコードを読み取ってください

STEP3 ≫ 専用QRを読み込む

STEP2の画面になりましたら右記専用QRをスマホ等で必ず読み取ってください。画面右上に「大阪産業大学」の文字が表示されれば準備完了です。



専用QR



STEP4 ≫ ARをご覧ください

右ページの指定された写真にスマホをかざすとポップアップ画像が表示されイベントの最新情報やイベント後の様子が動画などでご覧になれます。

※ARコンテンツは動画だけではなくさまざまなコンテンツがご覧になれます。

このマークのあるページの写真にスマホをかざしてください



動画配信中

この写真にスマホをかざすとポップアップ画像が表示されます。



履歴機能の使い方

専用QRは1度の読み込みでOK!!

初回に専用QRを読み込んでいただくと、次回からはアプリを起動後、右記の赤枠内の履歴をタップし、表示される「POSU 後援会だより」をタップすることで都度、専用QRを読み込む必要がなくなります。



画面に「POSU 後援会だより」と表示されたらタップしてね!!

- 一部のスマートフォン・タブレットのOSのバージョンによってはご覧いただけない場合があります。
- ARコンテンツの視聴期間は予告なく終了させていただく場合があります。予めご了承ください。



「あるぞうくん」の使い方はこちらでもご確認いただけます。「AR蔵 YouTube」▶▶▶